

令和7年度

事業報告書

公益財団法人茨城県教育財団

I 事業実績の概要

- 1 指定管理者としての施設の管理(5年目・3施設)(公益目的事業1・2)
 - 県の仕様に基づく生涯学習関連事業(指定事業)を実施し、施設特性や地域性を活かした財団独自の自主事業を実施した。
 - 利用者の利便性と施設のサービス向上を図るため、独自の利用料金の割引制度や、年間パスポートの販売を引き続き実施した。

- 2 埋蔵文化財発掘調査事業(公益目的事業4)
 - 埋蔵文化財の発掘調査及び整理を実施した。
 - 埋蔵文化財の保護に関する県民理解のための普及啓発活動を実施した。

- 3 美術振興事業(公益目的事業3)
 - 県芸術祭の日本画の部の優秀作品に対し永田春水賞の授与を実施した。
「花戯」(日本画) 鎌田 理絵 副賞 50,000円

II 本部の運営実績

1 役員会等の開催

会議名	開催時期	内 容
理事会	4月1日(火)	・常務理事選定 (定款第31条第3項の規定に基づく決議の省略)
	5月13日(火)	・公益財団法人茨城県教育財団理事会事務委任等規則第6条第1項に基づく専決処分について ・令和6年度事業報告・収支決算について ・定時評議員会の開催について
	5月29日(木)	・理事長選定 ・常務理事選定 (定款第31条第3項の規定に基づく決議の省略)
	3月11日(水)	・令和8年度事業計画・収支予算について ・第5期中期運営計画について ・特定資産、公益充実資金の規程制定について ・特定資産の新規積立について ・臨時評議員会の招集について
評議員会	4月1日(火)	・常務理事の報酬月額決定 (定款第18条第4項の規定に基づく決議の省略)
	5月29日(木)	・公益財団法人茨城県教育財団就業規則の一部改正について報告 ・令和6年度事業報告について報告 ・令和6年度貸借対照表及び損益計算書、財産目録について ・理事及び監事の選任について
	5月29日(木)	・理事長の報酬月額決定 ・常務理事の報酬月額決定 (定款第18条第4項の規定に基づく決議の省略)

	3月23日(月)	<ul style="list-style-type: none"> ・令和8年度事業計画・収支予算について報告 ・第5期中期運営計画についての報告 ・特定資産、公益充実資金の規程制定についての報告 ・特定資産の新規積立についての報告 ・役員及び評議員の報酬等及び費用弁償に関する規程の一部改正について
監事監査	5月8日(木)	令和6年度決算に係る監査
	11月17日(月)	令和7年度中間決算に係る監査

2 事業計画等検討会議

次期指定管理者応募に係る事業計画等の提出に向け、施設管理運営の見直しや新たな取り組み等を検討するため、本部を含め3施設合同で検討会議を開催した。

開催日：7月2日(火)、8月8日(金)、8月29日(金)、9月3日(水)、10月9日(水)、
10月24日(金)、10月30日(木)

3 職員研修の実施

(1) 本部研修

業務を遂行していく上で職員として必要な一般的又は専門的な知識及び技能の習得、並びに教養を高めることを目的とする。

(公財)日本電信電話ユーザ協会主催オンライン研修 令和7年8月5日(火)ほか

テーマ：「パワーハラスメント防止研修」

安全で信頼ある職場環境づくりのため、パワーハラスメントの未然防止、適切な指導のあり方、相談対応など、実践的な対応力を養うことを目的に、各所属複数の職員が外部主体によるオンライン研修を受講した。

講師：株式会社エミー 代表取締役社長 渡辺 満枝 氏

(2) 公社等連絡協議会主催職員研修

研修名	実施日
第1部課程研修 ※採用後3年以内程度の職員	令和7年6月30日(月)～令和7年7月1日(火)
パワーハラスメント防止研修	令和7年8月5日(火)、令和7年8月6日(水)、 令和7年8月7日(木)
第3部課程研修 ※主任に相当する職員	令和7年10月29日(水)～令和7年10月30日(木)
会計職員研修	令和7年11月5日(水)～令和7年11月6日(木)
アンガーマネジメント研修	令和7年11月27日(木)、令和7年11月28日(金)
ライフプラン研修	令和7年11月27日(木)

(3) 県地域人権運動連合会主催研修

本部または受託施設から1名、人権と同和問題学習会に参加。

4 広報活動の実施

(1) 広報誌等の発行 運営要覧(5月発行) 200部

(2) ホームページの随時更新

Ⅲ 受託施設の管理運営

- 1 管理運営施設
 - 生涯学習センター(水戸生涯学習センター、鹿行生涯学習センター)
 - 歴史館合計3施設
- 2 管理運営の成果
 - (1) 効果的・効率的な管理運営

各受託施設において、円滑な管理運営を行うとともに、施設の利用促進に努めた。
また、生涯学習の振興、青少年の健全育成、歴史に関する普及活動の観点から、指定事業のほか、財団独自に施設の特色や地域の特性を生かした自主事業を展開した。
 - (2) 生涯学習センターの運営

県民の学習活動を支援し、豊かな生涯学習社会を実現するため、「社会の要請」にも対応した各種講座、交流、情報の提供や相談等の事業を実施するとともに、各種団体の自主的な学習・研修を積極的に受け入れ、施設の利用促進並びに安全管理に努めた。
 - (3) 歴史館の運営

歴史に関する資料の収集、整理、保存、調査研究を実施するとともに、県民のニーズを踏まえた魅力ある展示・公開や人気のある巡回展の誘致を行い、女性や若者など新たな層の集客や県民の歴史に関する興味・関心の高揚に努めた。
また、各種講座や教室を開設するとともに、学校教育への学習支援事業を実施すること等により歴史に関する教育普及に努めた。
 - (4) 利用促進

報道機関への情報提供やホームページの充実、情報誌の活用など広報活動を積極的に行い、利用促進を図った。
 - (5) 利用者サービスの向上
 - ・利用者及び事業参加者へのアンケート調査を実施し、多様化、高度化する利用者ニーズの把握に務め、利用者サービスの向上に努めた。
 - ・利用者の効果的な活動実施への支援を充実させるための研修を実施し、職員の資質向上に努めた。
 - (6) 安全対策
 - ・「危機管理マニュアル」に基づいた管理体制を整備し、利用者が安全に安心して活動できるよう事故の未然防止に努めた。
 - ・施設の危険箇所等の監視点検及び利用者への周知を徹底し、安全管理に努めた。
 - (7) 施設・設備の維持管理
 - ・利用者が快適に活動できるよう施設内外の環境整備に努めた。
 - ・法令等による定期点検を実施し、適正な施設設備の管理運営に努めた。
- 3 実施事業
 - (1) 指定事業
 - ・地域の関連機関と連携しながら、事業の推進に努めた。
 - 生涯学習センター

生涯学習情報の収集・整理・提供事業、調査研究事業、課題解決チャレンジ事業、セカンドキャリア教育事業、現代的課題対策講座など
 - 歴史館

展示事業、歴史に関する資料の調査・研究・収集・整理・保管事業など
 - (2) 自主事業
 - ・教育財団独自の財源により、施設の特色や地域の特性を生かした独自性のある事業を実施するとともに、施設利用者の確保及び施設の有効活用を図るために広報活動の充実に努めた。
水戸・・・いばらきスクールサポート事業など
鹿行・・・郷土探究推進事業など
歴史館・・・広報活動事業の拡充など

(3) 県委託事業(歴史館のみ)

① 歴史資料(古文書等)調査研究等業務委託事業

- ・ 歴史に関する資料の調査、研究、収集、整理、保管等歴史資料の利用及び研究等を行い、本県の歴史を中心に中長期的な視点に立ち、その結果を社会に広く還元することに努めた。

4 各受託施設における事業数

(1) 水戸生涯学習センター

	指定事業	自主事業	合計
実績	10	4	14
計画	10	4	14

(2) 鹿行生涯学習センター

	指定事業	自主事業	合計
実績	9	5	14
計画	9	5	14

(3) 歴史館

	展示事業	資料整備事業	教育普及事業	自主事業	合計
実績	14	3	46	2	65
計画	14	3	49	1	67

5 各受託施設における延べ利用者数

(1) 生涯学習センター

(単位:人)

	水戸	鹿行	合計
R7	29,137	55,281	84,418
計画	33,000	53,500	86,500

(2) 歴史館 (単位:人)

R7	315,367
計画	180,800

全県域を対象とした本県生涯学習の中核施設としての役割を担い、県域における生涯学習情報の収集・提供や現代的・地域課題に係る調査研究等を実施した。また、県央地域の生涯学習活動を推進する役割を担う施設として、教育事務所・市町村及び関係機関等との連携を図りながら、ボランティア活動の推進や地域の核となる人材団体の育成などの事業の展開に努めるとともに、市町村支援、学校支援、現代的課題解決を目的とした事業を実施した。

(1) 利用人員

(人)

区分	一般	学習団体	国・県	小計	施設ボランティア	生涯学習相談	計
団体数	17	564	685	1,266			
利用人員	516	7,578	20,157	28,251	595	291	29,137
前年度実績	1,013	6,971	17,689	25,673	815	412	26,900

(2) 指定事業

事業名	実施結果等	参加者数等
1 県域の生涯学習情報の収集・整理・提供事業	運営委員会(1回)参加者数	9人
2 各地域の生涯学習情報の収集・整理・提供事業	ホームページ、公式SNSのアクセス件数	31,248件
3 調査研究事業	関係者会議(3回)	7人
4 課題解決チャレンジ事業	プログラム④関係者会議(4回)、研修会等(23回)	719人
5 地域の核となる人材・団体育成事業	地域学校協働活動Co研修会(7回)、視聴覚教育研修会(1回)、社会教育人材の養成、活躍促進(17回)	864人
6 地域連携協働事業創出事業	県域フォーラム(1回)、共創事業創出研修会(1回)、子育て支援フォーラム講演会(10回)	2,654人
7 生涯学習ボランティアセンター事業	ボランティア活動(187回)、研修会(6回)	757人
8 ヤングボランティア育成事業	研修会(2回)、実践活動(12回)	176人
9 セカンドキャリア教育事業	4講座	407人
10 現代的課題対策講座	8講座	1,472人

(3) 自主事業

事業名	実施結果等	参加者数等
1 生涯学習関係職員等スキルアップ事業	研修会(3回)	137人
2 いばらきスクールサポート事業	講師派遣(82回)	4,690人
3 幸せな生き方のヒント～人生を豊かにするwell-being!!～	講座(1回)	20人
4 SDGsアクション推進事業	講座(1回)	34人

share>00共通>03.年度決算>R7年度>02決算>02原稿 18【水戸】実績報告書（理事会評議員会提出用）

(4) センター運営協議会の開催

	期日	主な協議題
第1回	令和7年6月25日(水)	令和7年度前期事業報告、後期事業計画について
第2回	令和8年2月26日(木)	令和7年度後期事業報告、令和8年度事業計画について

(5) 施設整備等の整備・保全 (主なもの)

修繕・改修内容 (箇所、品目等)	金 額	修繕・改修内容 (箇所、品目等)	金 額
分館駐車場砕石補修	99,000円	分館2階トイレ壁タイル修繕	77,000円
本館A~D室ブラインド修繕	366,025円	本館大講座室プロジェクター等配線修繕	99,880円
分館1階教育財団事務室床改修	726,880円	公用車カーナビゲーション修繕2台	188,100円

(6) 備品購入 (県の執行)

商 品 名	数 量	金 額	商 品 名	数 量	金 額
プロジェクター	1台	146,300円	ノートパソコン	5台	761,500円
			合 計		907,800円

■鹿行生涯学習センター（公益目的事業1）

鹿行地域の生涯学習を推進する中核施設として、各市及び関係機関等との連携を図りながら、学習情報・学習機会の提供を行うとともに、社会貢献に関わる人材育成の講座及び実践活動を実施した。

(1) 利用人員

①鹿行生涯学習センター

区分	一般	学習団体	国・県	小計	情報図書コーナー	生涯学習相談	計
団体数	450	1,091	1,860	3,401			
利用人員	12,388	9,598	27,511	49,497	4,851	933	55,281
前年度実績	10,753	11,068	28,217	50,038	4,266	697	55,001

(2) 指定事業

事業名	実施結果等	参加者数等
1 各生涯学習情報の収集・整理・提供事業	団体登録・ホームページ公開（閲覧数）	261,712人
2 図書情報、資料の収集・提供事業	図書情報コーナーの設置	4,851人
3 課題解決チャレンジ事業	開発会議・報告会4回、研修1、モデル実践2回	88人
4 地域の核となる人材・団体育成事業	地域の人材深掘りつながり研修6回、高校生フェスタ12回	1,101人
5 地域連携協働事業創出事業	地域連携協働事業創出会議4回、JOBフェスタ4回、キャリア教育推進講座8回	3,371人
6 生涯学習ボランティアセンター事業	ボランティアセンター鹿行、研修会4回	2,311人
7 ヤングボランティア育成事業	ヤングボランティア育成研修、実践研修11回	176人
8 セカンドキャリア教育事業	5講座	379人
9 現代的課題対策講座	8講座	736人

(3) 自主事業

事業名	実施結果等	参加者数等
1 郷土探究推進事業	講座1回	102人
2 男女共同参画事業	講座1回	197人
3 児童・青少年健全育成事業	講座2回	113人
4 児童探究学習サポート事業	講座3回	21人
5 レイクエコサポート事業	芸術文化活動支援、コワーキングスペース提供、学習団体支援	15,021人

(4) センター運営協議会の開催

	期 日	主 な 協 議 題
第1回	令和7年12月16日	令和7年度主催事業報告について
第2回	令和8年2月25日	令和7年度主催事業報告及び令和8年度事業計画について

(5) 施設整備等の整備・保全（主なもの）

修繕・改修内容（箇所、品目等）	金 額	修繕・改修内容（箇所、品目等）	金 額
機械室排気ファン交換	82,500円	多目的ホール時計交換修繕	99,000円
外灯照明用電磁接触器更新	68,970円	本館1F管理室エアコン交換修繕	401,500円
多目的ホール音響設備修理	36,300円	消防設備修繕	550,000円

(6) 備品購入 (県の執行)

商 品 名	数 量	金 額	商 品 名	数 量	金 額
A E D	1式	253,000円			
ノートパソコン	6台	1,005,180円			
			合 計		1,258,180円

(7) 食事提供 (外部委託 - (株) 田口商事、食堂ソノニ)

食事提供数 (単位:食)

区 分	朝	昼	夜	計
R7実績	898	5,756	1,503	8,157
R6実績	1,337	5,691	1,768	8,796

■歴史館（公益目的事業3）

1 入館者及び施設の利用状況 総数 315,367人 (A+B+C)
(前年度 224,420人)

(1) 入館者数

区分	展示室入館者	内 訳		閲覧室	旧水海道小入館者	合計 (A)
		常設・企画展等	特別展			
開館日数	300日	243日	57日	(281日)	(300日)	300日
入館者数	153,922人	54,242人	99,680人	917人	28,329人	183,168人
昨年度実績	64,737人	35,954人	28,783人	903人	20,449人	86,089人
備考						

※閲覧室及び旧水海道小学校の開館日数は小計の内数

(2) 施設利用者数

区分	講 堂	茶 室	合 計 (B)
利用人員	4,228人	917人	5,145人
昨年度実績	5,086人	814人	5,900人

(3) 事業別利用者数

ア 館内普及活動

区分	展示解説	付属施設活用	講演会講座・教室	歴史館に親しむイベント	学校教育との連携	郷土学習支援	いちようまつり	その他	計 (a)
利用人数	6,695人	440人	1,666人	9,831人	4,239人	2,415人	65,875人	547人	91,708人
昨年度実績	9,530人	1,411人	1,241人	17,326人	4,412人	1,035人	61,236人	521人	96,712人

イ 館外普及事業

区分	学校教育との連携	郷土学習支援	その他	計 (b)	合計(C) (a+b)
利用人数	1,926人	2,276人	31,144人	35,346人	127,054人
昨年度実績	1,814人	3,016人	30,889人	35,719人	132,431人

2 歴史に関する資料の利用及び調査研究等に必要なる事業の実施に関する業務

(1) 歴史に関する資料の調査、研究、収集、整理及び保管事業

ア 考古、民俗、歴史及び美術・工芸部門の資料の調査等

(ア) 展示に関する調査研究

考古、民俗、歴史、及び美術・工芸の各部門別に展示テーマに沿った各種資料の調査研究

(イ) 資料収集

購入：『女重宝記 三之巻』 1件

寄贈：刀：銘「於江戸水府住勝村徳勝作之／慶応元年丑八月日」等 124件

寄託：藤田正家資料 徳川綱條書（大字）「謙」 返還等 △95件

(ウ) 民俗記録映像資料の制作及びデジタル化

イ 古文書等の調査等

(ア) 寄贈、寄託等による収集、整理、保管及び公開

項目	内 容	内 訳	数 量
調査	史料調査	北茨城市ほか	16箇所
整理	目録作成等	飯泉家文書ほか	7,254点
収集	マイクロフィルム焼付	小学校教育資料	39点・51冊
	デジタルデータ撮影 (DVD, HDD)	学芸課保管資料、小学校教育資料ほか	605点 (HDD3台、DVD9枚)
	作成による収集	—	—
	デジタルデータによる収集	—	—
	寄贈による収集	中島久仁夫家文書ほか	10,411点

- (イ) 史料保存機関等所蔵文書資料等の調査、収集及び公開
東京大学史料編纂所ほかの調査
- (ウ) デジタルアーカイブズの推進
学芸課保管資料ほかのデジタル化
- (エ) 小学校保管教育資料の調査、収集、公開及び利用促進
調査・収集：結城市
公開：石岡市

ウ 収集状況

区分	考古 (件)	民俗 (件)	歴史 (件)	美術・工芸 (件)	文書 (点)	デジタル データ (点)	行政刊行物 (点)	議会刊行物 (点)	行政文 書 (点)	行政資料 (点)	図書 (点)	計
購入		5	6	1	0						247	259
寄贈		6	556	129	10,411						1,655	12,757
作成					39	605					14	658
収集							211	155	767	2		1,135
寄託	8		737	▲ 111	5							639
計	8	11	1,299	19	10,455	605	211	155	767	2	1,916	15,448

エ 文書及び図書資料の公開活動

閲覧室利用状況 (入室者 917 人)

登録者数	287人		
文書資料等	利用者数	延	706人
写真	撮影者数	延	301人
複製	利用者数	延	151人
		枚数	51,027枚
		枚数	2,664枚

オ 一橋徳川家関係資料の調査等

- (ア) 未整理資料の目録作成
- (イ) 国の重要文化財追加指定に向けた調査研究

カ 調査研究成果の公開及び刊行・頒布

項目	名称	数量
史料集	茨城県立歴史館史料叢書29「一橋徳川家文書 徳川慶喜期関係史料 I」	400部
研究紀要	茨城県立歴史館報第53号	600部
企画展図録・パンフレット	常陸平氏一将門・清盛につながる一族	2,000部
	出産と育児のあれこれ	800部
	史料を集め、伝え、そして編むー東京大学史料編纂所の過去と現在ー	2,500部

キ 資料の保管・修復

高橋キヨ家文書「御用留」 1点

ク 資料のデータベースの整備・充実及びインターネットによる公開・活用

資料のデータベース作成：20,135件 累計：796,404件

ケ 研修会の実施

事業名	テーマ・内容等	期日	参加者数
史料取扱講座 (担当者対象)	古文書の取扱いについて講義と実技の研修	10月16日(木)	23人
市町村公文書管理担当者研修会	公文書の適正な管理・保存に関する研修会	10月24日(金)	49人

コ レファレンスへの対応

項目	件数	所要時間	備考
歴史資料課扱い	38 件	27 時間 35 分	
閲覧室扱い	115 件	73 時間 41 分	クイックレファレンスによる時間は含まない
行政資料課扱い	17 件	41 時間 30 分	閲覧申請に係る対応は含まない

(2) 展示事業

展示会名	テーマ	展示期間	入館者数
常設展	茨城の歴史をさぐる	通年	153,922人
特別展	雪村 ー常陸に生まれし遊歴の画僧ー	4月1日(火)～4月6日(日)	1,645人
	サンリオ展 ーニッポンのカワイイ文化60年史ー	7月19日(土)～9月15日(月・祝)	98,035人
企画展	常陸平氏 ー将門・清盛につながる一族ー	4月26日(土)～6月22日(日)	15,094人
	出産と育児のあれこれ	10月4日(土)～11月24日(月・祝)	14,542人
	博物館でツーリズム!! ー江戸時代の旅日記をたどるー	12月9日(火)～1月25日(日)	5,082人
	アーカイブズ展 史料を集め、伝え、そして編む ー東京大学史料編纂所の過去と現在ー	2月7日(土)～3月22日(日)	15,646人
文書館機能紹介展	アーカイブズの部屋 茨城の鉄道ーはつり、ひたち、TXー	10月4日(土)～11月24日(月・祝)	14,542人
昔の暮らし	戦後80年 暮らしの中にあつた戦争	4月26日(土)～6月22日(日)	15,094人
	モノ×語り ー民具はがらくたか?ー	12月9日(火)～1月25日(日)	5,082人
新収蔵品展	集まれ!!歴史館のかくれた仲間たち	2月7日(土)～3月22日(日)	15,646人
一橋徳川家記念室展示	一橋徳川家2世当主 徳川治済	4月22日(火)～6月15日(日)	13,823人
	一橋徳川家資料にみる文様	11月1日(土)～12月21日(日)	14,322人
ギャラリー展	戦後80年パネル展 戦争と小学校	4月26日(土)～12月28日(日)	132,365人
	昔の暮らし	7月12日(土)～9月21日(日)	98,630人
教育資料展	旧水海道小学校本館に「教科書と給食の移りかわり」及び「茨城の先人たち」等の教育関係資料を展示	通年	28,329人
偕楽園紹介コーナー ー偕楽園今昔ー	偕楽園に関するQ&Aや徳川光圀、偕楽園にゆかりの深い斉昭の紹介パネル、偕楽園おすすめコーナーの設置	通年	153,922人

(3) 教育普及事業

ア 生涯学習時代に対応した学習活動の支援

(ア) 学校教育支援

事業名	テーマ・内容等	期日・回数等	参加者数
学習支援事業	館内での展示解説、附属施設見学及び体験活動等	随時	4,238人
学習シート設置	常設展示を活用し茨城の歴史が理解できる学習シートを設置	常時設置	
ICT活用学習支援事業	授業で使える歴史資料のデジタルコンテンツ教材等を提供(HP掲載等)	常時掲載(当館HP)	
学習相談支援事業	社会科や総合的な学習における調べ学習等についての相談対応や解説等	随時	3人
学習支援講師派遣事業(出前講座)	職員が学校へ出向き、歴史に関する講座を実施	随時	1,893人

教員のための歴史館活用研修会	歴史館の保管する歴史資料活用方法や、歴史に関する専門的知識の向上を支援	8月5日(火)	22人
----------------	-------------------------------------	---------	-----

(イ) 郷土学習支援

事業名	テーマ・内容等	期日・回数等	参加者数
郷土学習支援事業(館内)	各種団体向けに講座を開催し、郷土学習及び生涯学習を支援	随時	2,454人
郷土学習支援講師派遣事業(出前講座)	公民館や各種団体主催の講座等に職員を派遣し、郷土学習及び生涯学習を支援	随時	2,451人

(ウ) 展示関連事業

a 展示解説

事業名	テーマ・内容等	期日・回数等	参加者数
常設展	茨城の歴史をさぐる	平日週1回、土日祝日2回	2,720人
一橋徳川家記念室展示	一橋徳川家2世当主 徳川治済	4月29日(火・祝) 5月17日(土) 6月15日(日)	123人
	一橋徳川家資料にみる文様	11月2日(日) 11月15日(土) 12月6日(土)	86人
新収蔵品展	集まれ!!歴史館のかくれた仲間たち	2月28日(土) 3月22日(日)	63人
旧茂木家住宅活用事業(古民家解説)	旧茂木家住宅をとおして江戸時代の農家建築紹介	歴史館まつり・いちようまつり開催時	203人
その他展示解説(常設展以外)	上記展示解説(事業計画に基づくもの)の他、来館者の利用促進を目的に各団体等への施設及び各展示解説	随時	4,099人
企画展	出産と育児のあれこれ	10月18日(土)	215人
	博物館でツーリズム!! —江戸時代の旅日記をたどる—	12月13日(土) 12月26日(金) 1月12日(月・祝) 1月21日(水)	189人
企画展(アーカイブズ展)	「史料を集め、伝え、そして編む—東京大学史料編纂所の過去と現在—」	2月11日(水) 2月22日(日) 3月7日(土)	246人

b 講演会

事業名	テーマ・内容等	期日	参加者数
企画展	伊勢に行く者、常陸に残る者—桓武平氏の選択—	5月24日(土)	150人
	出産と子育て—明治から昭和の茨城—	11月1日(土)	78人
昔の暮らし	戦争体験をきく座談会	6月7日(土)	50人
企画展(アーカイブズ展)	「史料を集めてつなげる—実隆公記・言継卿記を手がかりに—」	2月11日(水)	160人
	「常陸が天下をゆるがし信長をうごかす—絹衣相論と史料編纂所所蔵史料—」	2月22日(日)	173人
	「倭寇図巻」を読む	3月8日(日)	133人

c ワークショップ

事業名	テーマ・内容等	期 日	参加者数
企画展	和綴本の作成を体験するワークショップ	2月23日(月)	19人
企画展 (アーカイブズ展)	和綴本の作成を体験するワークショップ	2月23日(月)	19人
	影写・模写の技法を体験するワークショップ	3月14日(土)	23人

(エ) 歴史関連講座

事業名	テーマ・内容等	期日・回数等	参加者数
日曜歴史館	一般向けのわかりやすい歴史講座の開催	6月8日(日)、7月13日(日) 9月7日(日)、10月5日(日) 12月14日(日)、1月11日(日) 2月8日(日)、3月1日(日)	815人
茨城大学地域連携講座	茨城大学人文社会科学部との連携による県民を対象とした講座	12月20日(土)	52人
茨城大学生への歴史文化遺産実習	茨城大学人文社会科学部との連携による当館職員の大学生への支援	8月7日(木)	31人
古文書講座	「武家の文書をよむ」をテーマに一橋徳川家文書を題材とした初心者向け講座 茨城地方史研究会との共催	9月20日(土)	14人
アーカイブズ講座	「くずし字」を含む明治期の鉄道に関する行政文書を解説する演習	11月16日(日)	43人
古文書相談会	資料の内容や適切な保存方法など助言	6月1日(日)、9月20日(土) 11月8日(土)、3月8日(日)	27人

イ 魅力あるプログラムの実施

事業名	テーマ・内容等	期日・回数等	参加者数
大人の歴史倶楽部	幅広くバラエティに富んだ日本文化や歴史体験等に挑戦する参加型プログラム(箏曲体験・演奏会、歴史探検バスツアー、十二単試着体験等)	9月21日(日) 10月4日(土) 2月28日(土)	36人
こどもの歴史くらぶ	資料を実際に見る・触れる・使う・つくる等の体験活動(戦争体験をきく座談会、忍者あそび、歴史館探検ツアー、はじめての古文書体験講座、よるいかぶと体験等)	6月7日(土) 11月30日(日) 1月18日(日) 2月15日(日)	125人
春の歴史館コンサート	旧水海道小学校本館のピアノ室で保管している「いにしへのピアノ」が、今年、製造から160年となることを記念して、様々なイベントを開催します。	5月4日(日・祝)	35人
春のいちよう並木ストリートピアノ		5月4日(日・祝)	280人
いにしへのピアノ演奏体験		6月15日(日)	20人
秋のいちよう並木ストリートピアノ		11月22日(土)	810人
160年記念ピアノコンサート		12月13日(土)	165人
歴史館探検ツアー	収蔵庫や歴史館のバックヤードを探検	1月18日(日)	30人

ウ 観光拠点としてのにぎわいの創出

事業名	テーマ・内容等	期日・回数等	参加者数
歴史館まつり	歴史館に親しんでもらうために各種イベントを実施	5月31日(土) 6月1日(日)	5,740人
歴史館いちようまつり	歴史館のいちよう並木が黄葉する時期に、各種の文化的活動を行う団体と歴史館が連携し、多様な文化情報を発信するイベント	11月1日(土)～11月24日(月・祝)	65,875人

いちょう並木ライトアップイベント	歴史館いちょう並木や旧水海道小学校のライトアップ等	11月1日(土)～11月24日(月・祝)	57,253人
インバウンド受け入れ支援事業	体験型グッズの貸出等を行うなど、日本文化や歴史を体感できるプログラム(茶道体験、着物試着体験等)	随時	12人

エ 多様な主体との連携・協働

事業名	テーマ・内容等	期日・回数等	参加者数
ボランティア定例会等	歴史館ボランティアの定例会・研修会	随時	301人
職場体験学習	中学校、高等学校及び特別支援学校生徒の職場体験学習	随時	15人
茨城大学教職大学院実習(教材開発実習ⅠB・ⅡB)	大学院生の社会教育施設実習	4月23日(水) 5月31日(土) 9月25日(木) 11月5日(水) 11月8日(土) 11月9日(日)	147人
博物館実習	県内及び県内出身の大学生への学芸員資格取得実習	7月29日(火)～8月3日(日)	84人
旧茂木家住宅活用事業(古民家再生プロジェクト)	旧茂木家住宅の活用を目的とした博学連携事業	随時	43人
他施設への出展協力及び展示等	県立図書館ギャラリー展示や鹿島神宮の展示協力	随時	31,473人

3 歴史公文書等の収集、整理、保管及び公開事業に関する業務

(1) 歴史公文書等の収集、整理、保管及び公開事業

項目	内容	数量
非現用行政文書の受入れ	令和7年度非現用文書定期移管(総務部総務課)	124箱
	行政刊行物、議会刊行物(行政情報センター)	368点
行政文書の選別	令和7年度定期移管文書第一次選別	124箱
	令和4年度定期移管文書第二次選別	79箱
行政資料の公開	平成7年度完結文書	724点
	行政刊行物	209点
	議会刊行物	155点
	行政資料	2点

4 利用促進事業

- (1) 利用者の安全性の確保と景観を向上させるため、樹木剪定や伐採等の庭園整備
- (2) 古民家(旧茂木家住宅)を活用した昔の暮らし生活体験等を提供するための環境整備

5 売店事業

- (1) 図録等の販売(特別展図録、常設展図録、茨城のあゆみ、一橋徳川家名品図録)
取扱点数 28点 販売数 5,270冊 売上額 3,930,250円
- (2) 歴史館報の販売
取扱点数 11点 販売数 36冊 売上額 47,200円
- (3) その他(絵はがき、クリアファイル、一筆箋、カプセル商品、勾玉作りセット等)
取扱点数 438点 販売数 17,350点 売上額 8,714,553円
- (4) 受託販売(お誕生日新聞等)
取扱点数 84点 販売数 2,855点 売上額 1,783,690円
- (5) 喫茶コーナーの運営(コーヒー、ランチセット及びケーキ等)
取扱点数 30点 販売数 19,060点 売上額 10,458,190円
- (6) 複写サービス
閲覧室コピー料及びレジュメ等コピー料 売上額 36,760円

6 茨城県史頒布事業

茨城県立歴史館史料叢書29「一橋徳川家文書 徳川慶喜期関係史料I」

7 自主事業(広報活動事業の拡充)

各種イベントに係るチラシの印刷

8 登録ボランティア活動者数

234人

9 ホームページアクセス件数

714,650件

10 歴史館協議会の開催

	期 日	主な協議題
第1回	8月8日(金)	令和6年度実績報告及び令和7年度事業計画進捗状況
第2回	3月6日(金)	令和7年度事業の進捗状況及び令和8年度事業計画

11 施設整備等の整備・保全(主なもの)

(1) 施設の執行

修繕・改修内容(箇所、品目等)	金 額	修繕・改修内容(箇所、品目等)	金 額
エントランスホールロールスクリーン設置工事	762,520円	第4展示ケースガラス戸修繕	705,100円
エレベーター1～3号機制御盤内コンデンサー修繕	532,070円	加湿器部品交換修繕	525,800円

(2) 県の執行(契約内容に変更が生じた際は、契約金額が変更となる場合がある。)

修繕・改修内容(箇所、品目等)	金 額
令和7年度は無し	— 円

12 備品購入(主なもの)

県の執行

商品名	数量	金 額	商品名	数 量	金 額
デスクトップ型パソコン(@214,500円)	2	429,000円	搬送台車	1	163,900円
小型免震台	1	495,000円			

IV 埋蔵文化財の発掘調査・整理事業並びに広報活動事業

国、茨城県等が行う開発事業に係る埋蔵文化財包蔵地の発掘調査及び遺構・遺物の整理並びに報告書作成業務を実施し、文化財の保護と開発事業との円滑な推進に寄与した。
また、調査遺跡の現地説明会や発掘調査体験・見学等を通して、埋蔵文化財への理解と啓発を図った。

1 発掘調査・整理事業 (調査遺跡:22遺跡、整理遺跡:13遺跡、9集刊行、2集本年度未刊行)

委託者	発掘調査遺跡数	発掘調査面積(m ²)	整理事業遺跡数	報告書
国土交通省	4	7,169	5	4
茨城県	18	46,676	8	5
合計	22	53,845	13	9

※ スの受託事業は中止のため遺跡数・面積から除外した

◎ 主な調査成果

ア 一般国道6号千代田石岡バイパス建設事業に伴う埋蔵文化財発掘調査(令和7年度)

委託者	国土交通省関東地方整備局常陸河川国道事務所			
場所	石岡市			
期間	令和7年12月1日～令和8年3月31日			
遺跡名	区分	概要		
		調査面積	主な遺構	
田崎遺跡	調査	609m ² 調査	竪穴建物跡6棟、掘立柱建物跡2棟、土坑10基、溝跡5条、段切状遺構1か所、ピット8基	
		奈良・平安時代の竪穴建物跡と掘立柱建物跡などを確認した。		
中津川遺跡	調査	1,801m ² 調査	竪穴建物跡11棟、土坑墓4基、火葬墓4基、土坑123基、溝跡4条、ピット群2か所	
		縄文時代前期と後期の集落や平安時代の墓域であることを確認した。平安時代の墓域は土葬である土坑墓と火葬骨を蔵骨器に納めて埋葬した火葬墓で構成され、これらの内の土坑墓1基からは中国産磁器の水注や鉄地金銅張りの箸などの出土が特筆される。		
期間	令和7年4月1日～令和8年3月31日			
遺跡名	区分	概要		
		主な遺構		
東田中遺跡	整理	縄文時代から中世にかけての複合遺跡である。縄文時代中期後葉では、在地の縄文土器に加え、関東地方西部や東北地方南部の特徴をもつ土器が出土しており、当地域の土器様相を示す良好な資料が得られた。報告書は、令和8年3月に刊行した。		
	整理	斜面部の遺物包含層から出土した遺物を接合、分類、抽出作業を中心に整理した。報告書は、令和9年度以降に刊行予定である。		

イ 一般国道6号勿来バイパス建設事業に伴う埋蔵文化財発掘調査(令和7年度)

委託者	国土交通省関東地方整備局常陸河川国道事務所			
場所	北茨城市			
期間	令和7年10月1日～令和8年3月31日			
遺跡名	区分	概要		
		調査面積	主な遺構	
関本栗中野城跡	整理	戦国大名佐竹氏と岩城氏の勢力争いの中で常陸国と陸奥国の境に築かれた「境目の城」で、調査では、曲輪跡、堀跡、掘立柱建物跡を確認した。報告書は、令和8年3月に刊行した。		

ウ 一般国道6号牛久土浦バイパス建設事業に伴う埋蔵文化財発掘調査(令和7年度)

委託者	国土交通省関東地方整備局常総国道事務所			
場所	牛久市			
期間	令和7年10月1日～12月31日			
遺跡名	区分	概要		
		調査面積	主な遺構	
原林遺跡	調査	3,268m ²	竪穴建物跡12棟、土坑7基、炉跡1基、炉穴1基	
		縄文時代中期から後期、古墳時代前期から中期にかけての集落跡を確認した。古墳時代の竪穴建物跡のコーナー部には貯蔵穴が確認されるものも多く、内からは甕と壺の口縁部が重なって出土している事例も確認した。		

エ 東関東自動車道水戸線(潮来～鉾田)建設事業に伴う埋蔵文化財発掘調査(行方パーキングエリア)			
委託者	国土交通省関東地方整備局常総国道事務所		
場所	行方市		
期間	令和8年1月5日～3月31日		
遺跡名	区分	概要	
		調査面積	主な遺構
青沼中林遺跡	調査	1,491㎡	土坑15基
		縄文時代などの土坑を確認した。	
オ 久慈川緊急治水対策プロジェクトに係る令和7年度埋蔵文化財整理作業			
委託者	国土交通省関東地方整備局久慈川緊急治水対策河川事務所		
場所	常陸大宮市		
期間	令和7年6月2日～10月31日		
遺跡名	区分	概要	
		主な遺構	
高渡館跡	整理	平安時代の集落跡と室町時代の館跡を確認した。室町時代の堀跡は、縄張り図とは異なる位置で確認できたことから、館跡の再検討を要するなど、新たな知見が得られた。報告書は、令和8年3月に刊行した。	
場所	大子町		
期間	令和7年11月1日～12月31日		
番城内遺跡	整理	平安時代と中世以降の遺構を確認した。今回の調査によって、遺跡は北方へ広がっていることを確認できた。報告書は、令和8年3月に刊行した。	
カ 一般国道118号道路改築事業に伴う埋蔵文化財発掘調査の整理業務(下大賀遺跡)			
委託者	茨城県常陸大宮土木事務所		
場所	那珂市		
期間	令和7年4月1日～9月30日		
遺跡名	区分	概要	
		主な遺構	
下大賀遺跡	整理	昨年度からの継続である。古墳の玄室からは大刀3振やガラス小玉など、多くの副葬品が出土した。また鎌倉時代以降の道路跡は、「依上道」「南郷道」の一部と推定され、交通路の一端を解明する貴重な資料となった。報告書は、令和8年3月に刊行した。	
キ 一般県道小野土浦線バイパス道路整備事業に係る令和7年度埋蔵文化財発掘調査			
委託者	茨城県土浦土木事務所		
場所	土浦市		
期間	令和7年4月1日～令和8年3月31日		
遺跡名	区分	概要	
		調査面積	主な遺構
下坂田中台遺跡・坂田台山古墳群	調査	12,705㎡ (うち9,330㎡調査終了、3,375㎡遺構確認まで)	竪穴建物跡134棟、掘立柱建物跡10棟、地下式坑1基、土坑80基、溝跡19条、柱穴列4条
		断続的に営まれた縄文時代から中世の集落跡を確認した。特に奈良・平安時代では、溝を方形に巡らせた内区画に整然と配置された掘立柱建物跡群を確認した。	
下坂田荒句遺跡	調査	173㎡	土坑墓5基、溝跡1条
		江戸時代の墓域を確認した。	
ク 主要地方道取手つくば線道路新設事業における令和7年度埋蔵文化財整理業務			
委託者	茨城県土浦土木事務所		
場所	つくばみらい市		
期間	令和7年4月1日～令和8年2月28日		
遺跡名	区分	概要	
		主な遺構	
鎌田遺跡・三條院城跡	整理	鎌田遺跡は、縄文時代中期後半、奈良・平安時代の集落を確認した。三條院城跡は、中近世の城跡で、調査区北東側斜面部で曲輪跡や溝跡などを確認した。令和8年3月に報告書を刊行した。	

ケ 主要地方道野田牛久線バイパス整備事業における令和7年度埋蔵文化財整理業務			
委託者	茨城県土浦土木事務所		
場所	つくばみらい市		
期間	令和7年4月1日～7月31日、11月1日～令和8年3月31日		
遺跡名	区分	概要	
中島山遺跡・上街道東遺跡	整理	中島山遺跡は縄文時代中期後葉から後期前葉の竪穴住居跡や早期の陥し穴、室町時代や江戸時代の遺構を整理した。現在、上街道東遺跡の遺構群を整理した。報告書は、次年度以降に刊行予定である。	
コ 主要地方道笠間つくば線道路整備事業に係る令和7年度埋蔵文化財発掘調査業務			
委託者	茨城県土浦土木事務所		
場所	石岡市		
期間	令和7年8月1日～10月31日		
遺跡名	区分	概要	
		調査面積	主な遺構
野田東遺跡	調査	43㎡	整地遺構1か所、ピット3基
		調査区の東側及び西側には土塁が残存している。そのため確認された整地遺構は、段切状遺構の一部または堀底の一部と推測した。	
野田大日下遺跡	調査	212㎡	竪穴建物跡1棟、土坑5基、ピット2基、溝跡3条、遺物包含層1か所
		古墳時代の集落跡で、竪穴建物跡は丘陵際の平坦部に位置している。遺物包含層からは、古墳時代前期及び後期の土器片が出土している。	
サ 島名・福田坪一体型特定土地区画整理事業に係る埋蔵文化財の発掘調査			
委託者	茨城県土浦土木事務所		
場所	つくば市		
期間	令和7年4月1日～12月31日		
遺跡名	区分	概要	
		調査面積	主な遺構
谷田部陣場西遺跡	調査	9,191㎡	竪穴建物跡59棟、掘立柱建物跡2棟、土坑1019基、方形竪穴遺構1基、井戸跡1基、炉跡5基、溝跡1条、ピット486基
		縄文時代中期の集落跡は中央広場を取り囲むように貯蔵穴群がつけられ、その外輪に居住域が配された環状集落であることが確認できた。集落のほぼ全域を調査した今回の調査は、縄文時代中期の集落構造を研究する上で重要な調査事例である。	
シ 一般県道東山田岩瀬線バイパス道路改築事業における埋蔵文化財発掘調査(和尚塚遺跡・岡の台遺跡)			
委託者	茨城県筑西土木事務所		
場所	桜川市		
期間	令和7年4月1日～10月31日		
遺跡名	区分	概要	
		調査面積	主な遺構
和尚塚遺跡	調査	2,666㎡	竪穴建物跡27棟、掘立柱建物跡26棟、柱穴列13条、井戸跡2基、土坑105基
		古墳時代と奈良・平安時代の集落跡を確認した。特に平安時代の掘立柱建物跡11棟を確認し、出土遺物では、墨書された土師器が出土している。	
岡の台遺跡	調査	4,798㎡	竪穴建物跡30棟、掘立柱建物跡8棟、柱穴列4条、井戸跡2基、土坑77基、堀跡2条、溝跡6条、ピット群1か所
		古墳時代と奈良・平安時代の集落跡、室町時代の堀跡を確認した。室町時代の堀跡は、城館跡や屋敷跡などが想定される。	
ス 主要地方道筑西三和線結城～八千代バイパス道路改築事業に係る埋蔵文化財整理作業(報告書刊行)			
委託者	茨城県筑西土木事務所		
場所	結城市		
期間	令和7年8月1日～12月26日		
遺跡名	区分	概要	
鷲神社遺跡	整理	旧石器時代、縄文時代、古墳時代、平安時代の集落跡と古墳を確認した。古墳は、周溝から石室石材と見られる川原石が出土したが、埋蔵施設は確認できなかった。平安時代の竪穴建物跡では、高台付坪の転用支脚を確認した。報告書は、令和8年3月に刊行した。	

セ 一般国道245号・日立港区北拡幅事業における埋蔵文化財発掘調査業務

委託者	茨城県高萩工事事務所		
場所	日立市		
期間	令和8年1月1日～3月31日		
遺跡名	区分	概要	
		調査面積	主な遺構
古房地遺跡	調査	888㎡	竪穴建物跡12棟、掘立柱建物跡2棟、溝跡4条、炉跡1基、土坑墓1基、土坑・ピット37基、ピット群1か所
		古墳時代と平安時代の集落跡を確認した。平安時代の竪穴建物跡では、「門」の文字が墨書された坏が出土している。	

ソ 主要地方道水戸鉾田佐原線バイパス整備事業に係る鶴ヶ居貝塚埋蔵文化財整理作業

委託者	茨城県鉾田工事事務所		
場所	行方市		
期間	令和7年4月1日～令和8年3月31日		
遺跡名	区分	概要	
		調査面積	主な遺構
鶴ヶ居貝塚	整理	縄文時代と古墳時代の複合遺跡である。主体は、縄文時代中期後半で、補修や再加工された磨製や打製の石斧とともに、敲砥石が出土している。当地域の石器様相を示す良好な資料が得られた。報告書は、令和8年3月に刊行した。	

タ 主要地方道美浦栄線バイパス整備事業(龍ヶ崎市薄倉町)における埋蔵文化財発掘調査業務

委託者	茨城県竜ヶ崎工事事務所		
場所	龍ヶ崎市		
期間	令和7年4月1日～11月30日		
遺跡名	区分	概要	
		調査面積	主な遺構
北野原遺跡・ 稲荷前塚群	調査	3,162㎡	竪穴建物跡8棟、炉穴4基、炉跡5基、炭焼窯跡11基、土坑28基、土塁1条、溝跡10条、掘込地業1か所、古墳4基
		北野原遺跡では、縄文時代、弥生時代、古墳時代の集落跡と近世の土塁、掘込地業を確認した。稲荷前塚群は、近世塚群で登録されているが、調査の結果、前方後方墳と方墳を確認した。前方後方墳では埋葬施設を確認し、ガラス玉や鉄剣が出土した。墳形と出土遺物から、時期は3世紀後葉から4世紀前葉と考えられ、県内最古級の可能性がある。	
北ノ原古墳	調査	263㎡	古墳1基
直径20mの円墳を確認した。埋葬施設は石材が抜き取られており、掘方のみを確認した。			

チ 一般県道江戸崎下総線道路改良工事における埋蔵文化財資料整理作業業務

委託者	茨城県竜ヶ崎工事事務所		
場所	稲敷市		
期間	令和7年8月1日～10月31日		
遺跡名	区分	概要	
		調査面積	主な遺構
清水古墳群	整理	盛土遺構は、古墳ではなく塚であった。盛土下で確認した古墳時代中期後葉から後期前葉の竪穴建物跡では、床面から滑石製模造品の未製品や剥片などが出土したことから、石製模造品の工房跡と推測される。報告書は、令和8年1月に刊行した。	

ツ 主要地方道土浦稲敷線バイパス整備事業における埋蔵文化財発掘調査

委託者	茨城県竜ヶ崎工事事務所		
場所	稲敷郡阿見町		
期間	令和7年11月1日～11月30日		
遺跡名	区分	概要	
		調査面積	主な遺構
実穀神田遺跡	調査	191㎡	竪穴建物跡2棟、柱穴列1条、土坑6基、溝跡1条
		令和4年度調査の継続である。古墳時代の集落跡で、前回の調査で未掘部分の残る2棟の竪穴建物跡を確認した。	

テ 主要地方道土浦竜ヶ崎線バイパス整備事業における埋蔵文化財発掘調査

委託者	茨城県竜ヶ崎工事事務所		
場所	稲敷郡阿見町		
期間	令和7年11月1日～令和8年3月31日		
遺跡名	区分	概要	
		調査面積	主な遺構
延戸遺跡	調査	6,846㎡ (うち3,165㎡調査終了、 3,681㎡遺構確認まで)	竪穴建物跡42棟、土坑43基、道路跡1条、井戸跡4基、 陥し穴1基、炉跡2基、石器集中地点1か所
		縄文時代(前期後半)及び古墳時代(前期～中期)の集落跡を確認した。道路跡は、3期に渡る改修を確認した。道路跡は西の台地上から東の谷津に向かって延びており、集落周辺の土地利用を知る上で、道路のもつ役割にも注目される。	

ト 主要地方道竜ヶ崎潮来線バイパス整備事業における埋蔵文化財発掘調査

委託者	茨城県竜ヶ崎工事事務所		
場所	稲敷市		
期間	令和8年1月1日～3月31日		
遺跡名	区分	概要	
		調査面積	主な遺構
秋葉台遺跡	調査	378㎡	古墳3基、溝跡4条、地下式坑1基、土坑10基、ピット10
		台地の縁辺部に円墳3基の周溝を確認した。この3基の墳丘は削平され、南側も現道により壊されており、埋葬施設は確認できなかった。室町末期とみられる溝跡を1条確認し、東条城を構成する遺構の可能性はある。他に、江戸時代の土坑と地下式坑を確認した。	
東条城跡	調査	1,761㎡ (遺構確認まで)	斜面部のトレンチ調査・表土除去・遺構確認まで実施
		斜面部のトレンチ調査を行ったが、人工的な切岸であるかの判断はできなかった。	

ナ 国道354号古河境線バイパス整備事業に伴う埋蔵文化財調査業務

委託者	茨城県境工事事務所		
場所	猿島郡境町		
期間	令和7年4月9日～7月31日		
遺跡名	区分	概要	
		調査面積	主な遺構
小金井古墳群	調査	989㎡	古墳2基、竪穴建物跡2棟、炉穴3基、炉跡4基、土坑26基、 溝跡1条、粘土採掘坑1基、柱穴列1条、石器集中地点2か所
		昨年度からの継続調査で、方墳2基などを調査した。第1号墳の墳頂部で埋葬施設を確認した。埋葬施設からは、槍などの鉄製品が出土した。	

ニ 一級河川女沼川河川改修事業に係る埋蔵文化財発掘調査

委託者	茨城県境工事事務所		
場所	古河市		
期間	令和7年9月1日～12月31日		
遺跡名	区分	概要	
		調査面積	主な遺構
日下部遺跡	調査	2,410㎡	竪穴建物跡54棟、掘立柱建物跡8棟、井戸跡9基、地下式坑5基、火葬施設1基、土坑90基、溝跡8条、柱穴列9条、ピット群6か所
		縄文時代、古墳時代、奈良・平安時代の集落跡を確認した。平安時代の竪穴建物跡からは灰釉陶器や緑釉陶器、墨書土器が出土したことから、地域の有力者が存在した集落の可能性はある。	

ヌ 筑西市西山田地区産業用地開発事業に係る埋蔵文化財発掘調査

委託者	公益財団法人茨城県開発公社		
場所	筑西市		
期間	令和7年4月1日～6月30日		
遺跡名	区分	概要	
		予定調査面積	主な遺構
宿遺跡	-	12,000㎡	-
		※当初計画は12か月。準備段階で本年度事業中止が決定され、3か月で終了。	

2 広報活動事業

ア 発掘!!いばらき2025 - 茨城県教育財団調査遺跡紹介展 -

場 所	会 期	来場者数
銚田市生涯学習館 とくしゅくの杜	2月4日(水)～23日(月)	847名

イ 整理センター体験「ドキ☆土器体験ツアー」

場 所	期 日	参加人数
埋蔵文化財整理センター	8月17日(日)	50名

ウ 現地説明会

遺 跡 名	期 日	市 町 村 名	参加人数
北野原遺跡・稲荷前塚群・北ノ原古墳	11月22日(土)	龍ヶ崎市	100名
下坂田中台遺跡・坂田台山古墳群・下坂田荒句遺跡	2月15日(日)	土浦市	136名
田崎遺跡・中津川遺跡	3月7日(土)	石岡市	96名
合 計			332名

エ 講師派遣

派遣職員	依頼申請者	テ ー マ	期 日	場 所	参加人数
櫻井 完介	茨城県教育庁総務企画部文化課	埋蔵文化財調査研修会 講義Ⅲ「茨城県教育財団の調査について」	7月28日(月)	水戸市 茨城県庁	9名
江原 美奈子	茨城県教育庁総務企画部文化課	埋蔵文化財調査研修会 講義Ⅳ「整理事業と報告書刊行」	8月18日(月)	城里町 整理センター	10名
江原 美奈子	常陸大宮市教育委員会	常陸大宮市史セミナー「常陸大宮市域の縄文時代後期と晩期」	8月24日(日)	常陸大宮市 くりえーとセンター大宮	30名
樫村 宣行	日本退職公務員連盟北茨城支部	第18回講演会「北茨城市関本栗中野城跡の発掘調査を終えて」	10月24日(金)	北茨城市 生涯学習センター	17名
樫村 宣行	銚田市教育委員会	遺跡紹介展の展示解説	2月4日(水)	銚田市生涯学習館 とくしゅくの杜	68名
樫村 宣行	水戸市民会館運営事務局	水戸キャンパス100出張講座「北茨城市関本栗中野城跡の調査成果」	3月13日(金)	水戸市民会館	20名
合 計					154名

オ ラーケーションを活用した体験学習の受け入れ

回	期 日	内 容	開 催 場 所	参加人数
1期	6月25日(水)	発掘	桜川市和尚塚遺跡	4組 10名
	6月26日(木)			5組 11名
	6月27日(金)			5組 12名
個人	7月17日(木)		土浦市下坂田中台遺跡	1組 2名
2期	10月27日(月)			8組 17名
	10月28日(火)			8組 20名
	10月29日(水)	7組 22名		
3期	11月26日(水)	整理	城里町埋蔵文化財整理センター	3組 8名
	11月27日(木)			4組 8名
合 計				110名

カ 体験学習の受け入れ

団 体 名	内 容	期 日	場 所	参加人数
石岡市立吉生小学校	発掘	1月20日(火)	石岡市中津川遺跡	18名
合 計				18名

キ 発掘調査見学の受け入れ

団 体 名	期 日	遺 跡 名	参加人数
境町立静小学校	5月1日(木)	境町小金井古墳群	35名
関東文化財振興株式会社	12月19日(金)	阿見町延戸遺跡	2名
合 計			37名

ク 整理センター施設見学・体験の受け入れ

団 体 名	事 業 名	期 日	参加人数
(株)国際交流サービス	「常陸の縄文遺跡を訪ねて」ツアー	6月18日(水)	27名
個人(一般)	ドキ☆土器体験ツアー	8月17日(日)	50名
筑西市教育委員会	資料調査(筑西市石倉西遺跡)	12月4日(木)	1名
個人	鶴ヶ居貝塚出土土器の観察	12月12日(金)	1名
個人	鶴ヶ居貝塚出土貝類の観察	3月18日(水)	1名
合 計			80名

3 研修の実施

(1) 教育財団主催研修

① 全体研修、部会研修

回	期 日	場 所	研 修 内 容
1	4月2日(水)	本 部	全体会「運営方針、調査・整理全体計画、安全衛生について」
2	9月30日(火)	本 部	交通安全研修会
3	1月30日(金)	本 部	全体反省会

② 課内研修

回	期 日	場 所	講 師	研 修 内 容
1	7月22日(火)	整理センター	田切 美智雄氏 (茨城大学名誉教授)	茨城の地質の成り立ち
2	9月18日(木)	整理センター	柴田 徹氏 (考古石材研究所代表取締役)	整理遺跡の石器石材について
3	9月22日(月)	整理センター	皆川 貴之氏 (茨城県立歴史館副主任学芸員)	つくばみらい市鎌田遺跡について
4	11月6日(木)	龍ヶ崎事務所	田中 裕氏 (茨城大学人文社会学部教授)	調査指導
5	2月25日(水)	石岡事務所	川井 正一氏 (石岡市文化財保護審議委員会会長)	調査指導

③ 個別研修 ※新任者、2・3年次職員に対しては、調査工程に合わせて随時実施。

回	期 日	場 所	研 修 内 容
1	4月4日(金)	本 部	埋蔵文化財発掘調査基礎課程研修 第1期
2	6月5・6日(木・金)	本 部	埋蔵文化財発掘調査基礎課程研修 第2期
3	9月25・26日(木・金)	下坂田中台遺跡ほか	埋蔵文化財発掘調査基礎課程研修 第3期
4	6～12月(8月除く)	各発掘調査現場	遺跡相互研修

(2) 他の機関が実施する研修への派遣

① (一社)水戸労働基準協会

回	期 日	講 習 内 容	受 講 者
1	7月17・18日(木・金)	職長・安全衛生責任者教育	1名
2	7月23・24日(水・木)	安全衛生推進者講習	2名

② 特別教育講習

回	期 日	講 習 内 容	受 講 者
1	4月7日(月)	不整地運搬車特別教育講習	7名

③ 労働衛生教育

回	期 日	講 習 内 容	受 講 者
1	6月2日(月)	熱中症予防管理者に係る労働衛生教育	29名

④ 茨城県地域人権運動連合会

回	期 日	研 修 内 容	受 講 者
1	8月1日(金)	2025年度人権と同和問題学習会	1名

⑤ 茨城県公社等連絡協議会

回	期 日	研 修 内 容	受 講 者
1	11月5・6日(水・木)	会計職員研修	1名

⑤ 全国埋蔵文化財連絡協議会

回	期 日	研 修 内 容	受 講 者
1	11月6・7日(木・金)	全国埋蔵文化財連絡協議会研修会(高知)	2名
2	2月18日(水)	全国埋蔵文化財連絡協議会デジタル技術等活用推進委員会研修会(リモート)	4名

田崎遺跡・中津川遺跡 (石岡市)

一般国道6号千代田石岡バイパス建設事業
国土交通省関東地方整備局常陸河川国道事務所
2,410㎡



田崎遺跡全景



副葬品が出土した平安時代の墓坑



火葬骨を納めた平安時代の蔵骨器

原林遺跡 (牛久市)

一般国道6号牛久土浦バイパス建設事業
国土交通省関東地方整備局常総国道事務所
3,268㎡



調査区全景



出土遺物 (土師器)

青沼中林遺跡 (行方市)

東関東自動車道水戸線（潮来～鉾田）建設事業
国土交通省関東地方整備局常総国道事務所
1,491㎡



調査状況



石器出土状況



旧石器確認調査終了状況（東区）

野田大日下遺跡・野田東遺跡 (石岡市)

主要地方道笠間つくば線道路整備事業
茨城県土浦土木事務所
255㎡



野田大日下遺跡調査範囲東部



古墳時代の竪穴建物跡(野田大日下遺跡)



野田東遺跡調査範囲

下坂田中台遺跡・坂田台山古墳群・下坂田荒句遺跡

(土浦市)

一般県道小野土浦線バイパス道路整備事業

茨城県土浦土木事務所

12,878㎡ (9,503㎡終了、3,375㎡は遺構確認まで)



溝跡と掘立柱建物跡群の調査風景



近世の墓坑 (下坂田荒句遺跡)



高台付坏底面に「坂田厨カ」の墨書

谷田部陣場西遺跡 (つくば市)

島名・福田坪一体型特定土地区画整理事業

茨城県土浦土木事務所

9,191㎡



B区北部完掘状況 (北東から)



縄文時代中期の土坑遺物出土状況



古墳時代前期の土器

和尚塚遺跡・岡の台遺跡 (桜川市)

一般県道東山田岩瀬線バイパス道路改築事業
茨城県筑西土木事務所

7,464㎡



和尚塚遺跡遠景 (北から)



岡の台遺跡遠景 (南から)



出土した土師器

古房地遺跡 (日立市)

一般国道245号・日立港区北拡幅事業
茨城県高萩工事事務所

888㎡



調査区の遠景 (調査範囲は写真中央)



古墳時代の竪穴建物跡



出土した土師器

北野原遺跡・稲荷前塚群・北ノ原古墳 (龍ヶ崎市)

主要地方道美浦栄線バイパス整備事業

茨城県竜ヶ崎工事事務所

3,425㎡



調査範囲の全景 (南から)



周溝から出土した古墳時代の壺



周溝から出土した古墳時代の器台

実穀神田遺跡 (阿見町)

主要地方道土浦稲敷線バイパス整備事業

茨城県竜ヶ崎工事事務所

191㎡



古墳時代の竪穴建物跡



出土した須恵器甕

延戸遺跡 (阿見町)

主要地方道土浦竜ヶ崎線バイパス整備事業
茨城県竜ヶ崎工事事務所

6,846㎡ (3,165㎡終了、3,681㎡は遺構確認まで)



調査区の遠景 (調査範囲は写真中央)



道路跡の調査風景



遺物検出状況

秋葉台遺跡・東条城跡 (稲敷市)

主要地方道竜ヶ崎潮来線バイパス整備事業
茨城県竜ヶ崎工事事務所

2,139㎡ (378㎡終了、1,761㎡はトレンチ調査・遺構確認まで)



調査範囲の全景



秋葉台遺跡の第1号墳

小金井古墳群 (境町)

国道354号古河境線バイパス整備事業

茨城県境工事事務所

989㎡



調査範囲の全景



主体部から出土したガラス製品



第1号墳主体部完掘状況

日下部遺跡 (古河市)

一級河川女沼川河川改修事業

茨城県境工事事務所

2,410㎡



調査範囲の全景 (南から)



平安時代の竪穴建物跡完掘状況



出土した遺物 (土師器)

令和7年度 埋蔵文化財整理事業

13遺跡・9集刊行・2集未刊行

第482集 東田中遺跡3（石岡市）

一般国道6号千代田石岡バイパス建設事業



委託者：国土交通省関東地方整備局
常陸河川国道事務所

縄文時代から中世にかけて、断続的に土地利用がなされた複合遺跡である。主体は縄文時代、古墳時代、平安時代で、特に縄文時代は、当地域における中期後葉と後期初頭の拠点的な集落跡で、東北地方や西関東地方などの他地域の特徴を持つ土器が出土しており、当時の地域間関係を考える上でも貴重な資料が得られた。また、平安時代の竪穴建物跡からは全長3cmほどの小銅仏が出土しており、当時の仏教の民間への普及を考える上でも貴重な例となった。

第483集 関本中栗野城跡（北茨城市）

一般国道6号勿来バイパス建設事業



委託者：国土交通省関東地方整備局
常陸河川国道事務所

中世に築城された関本中栗野城跡に伴う曲輪跡、堀跡、掘立柱建物跡などの遺構が確認された。岩城氏の城造りの特徴である懸造りなどを用いた山城である。戦国大名佐竹氏と岩城氏の勢力争いの中で、常陸国と陸奥国いわき地方の境に所在するいわゆる「境目の城」であり、当地域の歴史や領域を考える上で貴重な資料である。

第484集 高渡館跡（常陸大宮市）

久慈川緊急治水対策プロジェクト



委託者：国土交通省関東地方整備局
久慈川緊急治水対策河川事務所

縄文時代の陥し穴と、微高地上に営まれる古墳時代から室町時代の集落跡を確認した。館の一部と考えられる堀跡が確認でき、高渡館跡の縄張りを考える新知見が得られた。

第 485 集 番城内遺跡 2 (大子町)

久慈川緊急治水対策プロジェクト

委託者：国土交通省関東地方整備局

久慈川緊急治水対策河川事務所



久慈川右岸の下位河岸段丘上に位置する、平安時代後半と中世以降の集落跡を確認した。竪穴建物跡の竈は、構築材として久慈川で採集された自然礫を用いて構築されている。今回の調査によって、当時代の集落跡が北方にも広がることが明らかとなった。

第 486 集 下大賀遺跡 5 (那珂市)

一般国道 118 号道路改築事業

委託者：茨城県常陸大宮土木事務所



古墳時代後期の古墳、奈良・平安時代の集落跡、中世から近世にかけての道路跡などを確認した。特に古墳時代後期の古墳は、玄室から大刀 3 振やガラス小玉類などの副葬品が多く出土し、周辺の十林寺古墳群との関連が深い古墳と考えられる。中世から近世にかけての道路跡は、「依上道」「南郷道」の一部と考えられ、交通路の一端を解明する重要な資料が得られた。

第 487 集 鎌田遺跡 2・三條院城跡 (つくばみらい市)

主要地方道取手つくば線道路新設事業

委託者：茨城県土浦土木事務所



鎌田遺跡は、縄文時代中期中葉から後葉、奈良時代、平安時代の集落跡を確認した。縄文時代では環状集落の一部を調査し、竪穴建物跡や袋状土坑から、多くの遺物が出土している。また、奈良時代の集落跡では、1 辺が 8 m を超える大型の竪穴建物跡や掘立柱建物跡、多量の金属製品が出土しており、河内郡の集落様相を再考する成果が得られた。三條院城跡では、城郭の北東端の曲輪跡や溝跡などを確認した。また廃城後に作られた方形竪穴遺構や地下式坑なども確認でき、廃城後の土地利用が明らかとなった。

第488集 鷲神社遺跡（結城市）

主要地方道筑西三和線結城～八千代バイパス
道路改築事業

委託者：茨城県筑西土木事務所



旧石器時代、縄文時代、古墳時代、平安時代の集落跡と、古墳時代後期を中心とした古墳群を確認した。旧石器時代の石器集中地点からは、黒曜石製やチャート製の石器が出土した。古墳は、盛土や主体部は削平されて確認できなかったが、周溝内から、石室に用いられたとみられる多量の川原石が出土している。平安時代の竈では、長脚の盤が支脚として用いられている様子が確認できた。

第489集 鶴ヶ居貝塚（行方市）

主要地方道水戸鉾田佐原線バイパス整備事業

委託者：茨城県鉾田工事事務所



縄文時代と古墳時代の複合遺跡である。主体は縄文時代中期後半で、補修や再加工された磨製石斧や打製石斧とともに、多くの敲砥石が伴う石器群が出土しており、当地域の石器様相を示す良好な資料が得られた。また、9基の土坑からハマグリを主体とした地点貝塚が確認され、ニシン科、スズキ属、ブリ属などの魚骨も出土している。

第490集 清水古墳群2（稲敷市）

一般県道江戸崎下総線道路改良工事

委託者：茨城県竜ヶ崎工事事務所



古墳として発掘調査が行われた盛土遺構は、調査の結果、時期不明の塚であることが判明した。塚の下から確認された竪穴建物跡は、古墳時代中期後葉から後期初頭のもので、床面から滑石製模造品の未成品や剥片などが出土し、本跡が石製模造品の工房跡であったことが確認できた。

未刊行

- 1 東田中遺跡（石岡市） 令和8年度に継続
一般国道6号千代田石岡バイパス建設事業
委託者：国土交通省関東地方整備局常陸河川国道事務所
※縄文時代中期・後期の貝塚を中心に整理
- 2 中島山遺跡・上街道東遺跡（つくばみらい市） 令和8年度に継続
主要地方道野田牛久線バイパス整備事業
委託者：茨城県土浦土木事務所
※縄文時代と奈良・平安時代の集落跡、中世の屋敷跡を中心に整理

～整理作業について～



遺物の分類・抽出
遺構ごとに破片を分類し、
報告書に掲載する遺物を抽出する



遺物の接合・復元
土器片を接合し、欠損した部分を補填剤で補修して復元する



遺物実測
遺物の形状や製作方法を観察し、その特徴を図面上に的確に描き出す



トレース
遺構や遺物の実測図面を淨写する



レイアウト
報告書の体裁を考えながら、パソコンで原稿、挿図を割り付ける



納本・発送
全国並びに県内市町村の関係団体に報告書を発送する